

●中小企業や創業に挑戦する
市民へのきめ細やかな支援
＜事業所増加率(年平均)＞
-1.3% ⇒ ±0%
(平成8～13年) (平成13～18年)

●安心して働ける環境づくり
＜札幌圏の有効求人倍率＞
0.38倍 ⇒ 0.54倍
(平成14年度) (平成18年度)

●協働による観光振興と
コンベンション事業の推進
＜年間来客数＞
1,325万人 ⇒ 1,500万人
(平成14年度) (平成18年度)

●さっぽろの知恵を活かした
特色ある産業の振興
＜情報関連産業事業所数＞
282 ⇒ 314
(平成14年度) (平成18年度)

基本目標

1

元気に経済が生まれ、
安心して働ける街さっぽろ

●アジアを中心とした
産業ネットワークの拡大
＜アジア地域への輸出額(札幌税
関所管分)＞

17億円 ⇒ 35億円
(平成14年) (平成18年)



●魅力あふれる地域づくりの推進
＜町内会、NPO、ボランティアなど
市民活動に参加経験のある人の割
合＞

36% ⇒ 50%
(平成11年度) (平成18年度)

●少子化対策の推進
＜保育所待機児童数＞

184人 ⇒ 0人
(平成15年度) (平成19年度)

●地域での高齢者・障がい者の
自立支援の促進

＜週に2日以上外出する高齢者、身体障
がいのある人の割合＞

高齢者 **73.6% ⇒ 80%**
(平成13年度) (平成18年度)

身体障がい
のある人 **69.2% ⇒ 80%**
(平成13年度) (平成18年度)

●地域での健康づくりの推進

＜意識的に運動している人の割合
(15歳以上)＞

男性 **48.2% ⇒ 58%**
(平成12年度) (平成18年度)

女性 **42.3% ⇒ 52%**
(平成12年度) (平成18年度)

基本目標

2

健やかに暮らせる
共生の街さっぽろ



基本目標

3

世界に誇れる
環境の街さっぽろ

●水とみどりのうるおいと
安らぎのある街の実現
＜市民との協働による植樹本数＞

8,537本 ⇒ 11,000本
(平成14年度) (平成18年度)

●地球環境問題への対応と
循環型社会の構築
＜環境マネジメントシステム等
導入事業所数＞

75件 ⇒ 300件
(平成14年度) (平成18年度)

●北国らしいゆたかな暮らしの実現

＜ウインタースポーツ
(冬季ジャンプ大会)の観客数＞

5.3万人 ⇒ 6万人
(平成14年度) (平成18年度)

●歩いて暮らせる快適で美しい街の創造

＜駅(75駅)のバリアフリー化の状況＞

59% ⇒ 70%
(平成14年度) (平成18年度)



基本目標

4

芸術・文化、
スポーツを
発信する街さっぽろ



●芸術・文化の薫る街の実現
＜主要な芸術・文化施設の利用者数＞

163万人 ⇒ 190万人
(平成13年度) (平成18年度)

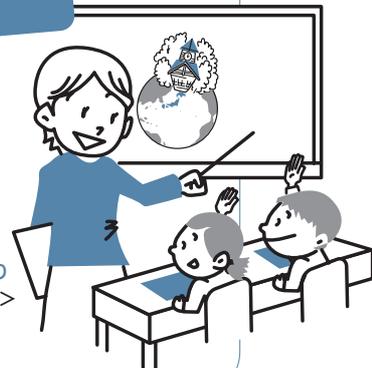
●スポーツの魅力あふれる街の実現
＜週に1回以上スポーツをする人の割合(成人)＞

30.7% ⇒ 40%
(平成15年度) (平成18年度)

基本目標

5

ゆたかな心と
創造性あふれる人を
育む街さっぽろ



●自立した市民に育てる
教育の推進

＜不登校児童生徒数(中学校)＞

1,239人 ⇒ 20%程度減
(平成14年度) (平成18年度)

●さっぽろを支え、発信する人づくり
＜学習・活動をしている人の割合(成人)＞

65% ⇒ 75%
(平成12年度) (平成18年度)

※まちづくりの目標と成果を分かりやすく示すために、
成果指標(数値目標)を試行的に導入しました。

「札幌新まちづくり計画ビジョン編」を配布します

[配布日] 6月15日(火)から。

[配布場所] 市役所2階市政刊行物コーナー、区役所^{ほか}。

[ホームページ] <http://www.city.sapporo.jp/chousei/machi-plan>でもご覧いただけます。

[詳細] 企画部調整課 ☎211-2206